

学習指導内容報告書（2025 年 11 月）さいとう歯道塾

氏 名：A さん

1. 全体的な学習目標

1 年間の国試勉強をマラソンレースで例えれば、今は後半から終盤を迎えるあたりで、体力的にはもちろんですが、精神的にもつらい時期に入っていると思います。最後は自分に負けないように自分自身の力を信じ、日々の講義や小テスト、その解説や特別指導、そして自己学習に、正面から向き合っていただきたいと思います。まだ、50 日間以上ありますので、少しずつペース配分を考えながら、学習効果を上げていただければと思います。

11 月は 14 日(金)に、第 2 回 DES 必修模試（必須受験）を、当塾にて受験していただきました。さらに月末の 29 日（土）・30 日（日）の 2 日間で、第 3 回 DES 模試を、国試本番を意識して会場受験していただきました。塾生の皆さんは、あまり結果だけに一喜一憂せず、理解できない部分は解説を見ながら再考し、それでも解決できない部分は、是非積極的に担当分野の講師に質問して下さい。現役生が多数を占める全国規模の模試では、国試が近づくにつれて既卒生の相対的な順位は落ちる傾向にありますが、決して慌てることなく、しっかりと現実をみて、目の前の学習にじっくりと取り組んでください。

11 月に入って急速に秋の気配が進み、中旬以降で寒さを感じる日が多くなりましたが、講義室、自習室あるいはご自宅での防寒対策にも万全を期して臨んで下さい。皆さんが本番を迎える 1 月末日は寒気のピーク時期に一致しますので、油断することなく、インフルエンザや新型コロナなどへの感染対策にも引き続き細心の注意で臨んでください。

2. 学習指導内容

11 月は 17 回の通常講義と、その他に必修模試の塾での受験（11/14）、DES 模試の会場受験(11/29, 30)がありました。それ以外に、特別指導としては、塾長が 2 回、副塾長が 1 回、それぞれ 1 時間ずつ行いました。特別指導では、通常講義で消化不良であった内容や大手予備校の模試解説に多くの時間を割いておりますが、今後の通常講義や特別指導においても本科生の希望を踏まえ模試解説を行う可能性があります。

12 月に関しては、通常講義は 12/27(土)までに合計 16 回を予定しております。講義も終盤でまとめの内容に入っている科目や 12 月で最終回の講義も多くありますので、体調管理に十分配慮した上で、余裕を持って来塾し、1 回 1 回の講義に集中して臨んでください。

なお、12 月は上記以外にも、一部の塾生が 12/6（土）7（日）で第 3 回麻布模試の自主受験(塾受験を推奨)を予定しております。

11 月

【通常講義の内容(11 月): 17 日 17 回 51 時間 30 分】

回数	日程	曜日	種類	科目・内容	講師	時間	出欠	受講形式	前テスト	後テスト	理由/その他	出席点
1.	11/3	(月・祝)	通常講義	インプラント (2)		3h	○	対面	○	○		1.0
2.	11/4	(火)	通常講義	小児歯科学 (7)		3h	○	対面	○	○		1.0
3.	11/5	(水)	通常講義	有床義歯学(10)		3h	○	対面	○	○		1.0
4.	11/6	(木)	通常講義	口腔生化学(5)【最終】		3h	○	対面	○	○		1.0
5.	11/7	(金)	通常講義	社会歯科学 (8)		3h	○	対面	○	○		1.0
6.	11/10	(月)	通常講義	クラウンブリッジ補綴学(6)		3h	○	対面	○	○		1.0
7.	11/11	(火)	通常講義	口腔衛生学(10)		3h	○	対面	○	○		1.0
8.	11/13	(木)	通常講義	高齢者歯科・摂食嚥下リハ (4)【最終】		3h	○	対面	○	—		1.0
9.	11/17	(月)	通常講義	保存修復学 (5)		3h	○	対面	○	○		1.0
10.	11/18	(火)	通常講義	歯科放射線学(7)		3h	○	対面	○	○		1.0
11.	11/19	(水)	通常講義	総合医学 (4)【最終】		3h	○	対面	○	○		1.0
12.	11/20	(木)	通常講義	歯内療法学(6)		3h	○	対面	○	○		1.0
13.	11/21	(金)	通常講義	口腔外科学A (8)		3h	○	対面	○	○		1.0
14.	11/25	(火)	通常講義	歯周治療学(6)		3h	× 欠席	—	○	○	実家帰省・通院	0.0
15.	11/26	(水)	通常講義	有床義歯学(11)		3h	○	対面	○	○		1.0
16.	11/27	(木)	通常講義	歯科麻酔学(5) ※1		3h	○	オン (塾都合)	○	○		1.0
17.	11/28	(金)	通常講義	口腔解剖・組織学(7)【最終】		3h	○	対面	○	○		1.0
											出席点合計	16.0
											講義回数	17.0
											出席率	94.1%

※1:新美講師の講義は、1 回 3.5 時間(特別指導含む)でオンラインでの実施となります。

【通常講義以外の指導等(11 月): 6 日 6 回 14 時間 40 分】

回数	日程	曜日	種類	科目・内容	講師	時間	出欠	受講形式	理由/その他
1.	11/6	(木)	特別指導	DES模試②解説		1h	○	対面	
2.	11/14	(金)	模擬試験	DES必修模試② ※1		2h40m	○	塾で受験	
3.	11/19	(水)	特別指導	必修模試②解説		1h	○	対面	
4.	11/25	(火)	特別指導	組織学 (口腔組織の要点)		1h	× 欠席	—	実家帰省・通院
5.	11/29	(土)	模擬試験	第3回DES模試 (1日目) ※2		4h30m	○	会場受験	
6.	11/30	(日)	模擬試験	第3回DES模試 (2日目) ※2		4h30m	○	会場受験	

※1 : 塾にて DES 必修模試(2 回目)を実施しました。成績表を同封します。

※2 : 11/29(土)、11/30(日)に、DES 会場にて DES 全国模試(3 回目)を実施しました。

【個別指導・グループ指導 (11 月) 1 回 1 時間 30 分】

11 月の個別指導の実施状況は別紙の通りです。

<各小テストの結果(11 月)>

11 月の講義前・後テストの成績は、別紙の通りです。

【11 月末の出席率】

11月末 出席点a	140.0	11月末 実施回数b	141.0	11月末 出席率a/b	99.3%
うち対面 出席点a'	125.0	うち対面 実施回数b'	126.0	うち対面 出席率a'/b'	99.2%

<宿題の提出状況（11 月）>

以下①を毎日の宿題とし、1 週間に 1 度提出することとしています。

- ① 復習テスト：毎日の講義前・後テストの中で、間違えたり自信のない問題について、2 週間後に再度解き直す。
- ② 国試過去問：最終確認として、直近の第 118 回国試過去問を科目別に解く。

種類	内容	提出状況
① 復習テスト	11 月分前・後テストの復習 計 33 部	○全て提出済
② 国試過去問	第 118 回国試過去問(科目別) 計 13 部	○全て提出済

(2025 年 12 月 1 日現在。)

<その他の課題（11 月）>

実施日	内容	所要時間	満点	点数	正解率	目標得点率	目標到達	平均得点率
10/31	演習問題018 (正答率60%以上の過去問)	16分	43点	31点	72%	70%	○	75%
11/11	演習問題019(必修問題)	30分	40点	33点	83%	80%	○	68%

<週末課題（11 月）> …受験は任意の課題です。

8 月末より、週末課題として以下の問題を google フォームで送信し、各自 1 週間以内を目安にご受験いただいています。(目標得点率 80%)

- ① 必修問題（第 114～117 回：回数別に 20 問ずつ）
- ② 4-8 月までに受験した生理・薬理・麻酔学の小テスト（再受験、シャッフル問題）

送信日	内容	満点	点数	正解率	目標得点率	目標到達	平均得点率
11/1	必修問題第116回A問題	20点	17点	85%	80%	○	84%
11/8	必修問題第116回B問題	20点	20点	100%	80%	○	79%
11/15	必修問題第116回C問題	20点	19点	95%	80%	○	88%
11/22	必修問題第116回D問題	20点	18点	90%	80%	○	84%
11/1	017 麻酔学②前テスト(再受験)	20点	18点	90%	80%	○	66%
11/1	018 生理学③前テスト(再受験)	20点	19点	95%	80%	○	76%
11/8	019 薬理学③前テスト(再受験)	20点	19点	95%	80%	○	61%
11/8	020 麻酔学③前テスト(再受験)	20点	13点	65%	80%	▲(' ')、	73%
11/15	021 生理学④前テスト(再受験)	20点	16点	80%	80%	○	63%
11/15	022 薬理学④前テスト(再受験)	20点	15点	75%	80%	▲(' ')、	75%
11/22	023 麻酔学④前テスト(再受験)	20点	18点	90%	80%	○	68%
11/22	024 薬理学⑤前テスト(再受験)	20点	20点	100%	80%	○	80%

3. 講師(塾長)より一言

丁寧にこれまで勉強した内容を、ご自身の中でご自身の言葉で消化している姿勢が素晴らしいです。基本的な勉強の流れはこれまで通り進めていただければよいと思います。模擬試験も実施してきましたが、総合得点や科目ごとの正答率は気にする必要はありません。難しい問題が多ければ、ボーダーラインは下がりますし、その逆もしかりですが、いずれにせよ皆が解ける問題を確実に正解にする、その精度をいかに琢磨していくことに尽きます。時期的に、模擬試験の結果、国試が近づきプレッシャーや焦りが出てくるかもしれませんが、それを無理に打ち消そうとせず、上手く付き合いつつながら、今行っている勉強方法に自信をもって進めていただければと思います。引き続き問題演習を重ね(私も問題を配布します)、「問題演習(アウトプット)→間違った項目・不十分な項目をノート・タブレットなどを見ずに書き出す(究極のアウトプット)→まとめた資料やテキストなどで確認(インプット)」というサイクルで“究極のアウトプット”のステップを交えて、知識を確認していくと良いかと思います。

些細なことと思うことでも(それが重要なことが多いです)、どんどんご質問ください。一緒に解決していきましょう。

以 上

2025 年 12 月 2 日

さいとう歯道塾

経営責任者 齋藤 茂